

長から、事業所活動こそが市民に一番見えやすい育成会活動と話されていました。毎日、事業所が地域で活躍し「働く」場ということを市民は認知しています。これほど地域や市民に露出した拠点を活用しない手はありませんとも語り、事業所は地域経済におけるパーツのひとつになっていけたらとも話されました。その中で地域経済の一端を担う事業所は事業の拡大を通じて地域貢献していくことが大切で、また、事業所が親の会としっかりと連携し、親の思いや本人の思いを地域に伝えていく重要なカギになるという考えを述べられました。最後に岡山県育成会の福島副理事長から、これからの育成会発展のために岡山県育成会として組織強化を図り、会員の一人一人が障害のある人が人間らしく幸せな生活ができる事を一番の目標にしている団体であることを理念にして運動していきたいと話され、参加者全員が思いをひとつにして閉会しました。

◆本人大会 シンポジウム、第4分科会「一緒に話そう、遊ぼう」に参加して

つばさ会支部 藤井 広子

10月27日、28日とで、高知県で開催された全国大会に行ってきました。飛行機の時間が遅かったので、少し遅れて参加しました。

午前中のシンポジウムでは、「地域で生活すること」をテーマにして、5人の人の話を聞きました。

一番印象に残っているのは、遠距離恋愛をして、結婚した人の話でした。

北海道と東京の遠距離恋愛を6年、結婚して8年、本当に仲の良い、お似合いのご夫婦だと思いました。これからも長く幸せでいて欲しいと思いました。

午後には5つのグループに分かれて、それぞれに違うテーマで分科会がありました。

私は第4分科会で、「一緒に話そう、遊ぼう」というテーマでした。3人の人が趣味などについて発表しました。

ホグさんという、韓国の人に来ていて、書道とピアノが趣味だと話していました。日本語を話していたのにもびっくりしたし、書道が韓国語でなく、中国語だった事にもびっくりでした。ピアノ歴も長く、10年も習っていると話していました。私もピアノを習っているので、とても興味をもって話を聞いていました。

森脇さんという人はバスが好きで、デジタルカメラで写真を撮ったり、牛乳パックでバスを作っているそうです。出来たものが展示してあったのですが、とても細かく出来ていて、手先が器用だなあと思いました。

わたしも折り紙でくす玉を作ったりするので、折り紙はできますか?と質問してみたのですが、「鶴くらいなら・・・」と言っていました。ぜひ、折り紙にも挑戦して欲しいです。

堺さんという人は、家庭菜園とピアノが趣味だと言っていました。この人も結婚していて、旦那さんと一緒に野菜を作っていると言っていました。女性の方だったので話しやすかったし、休憩時間にもたくさん話が出来て良かったです。

他の地域で生活しているたくさんの人と話ができて良かったです。土佐弁は少し難しかったけど、参加できて良かったです。

《レクリエーション事業・くれよんについて》健康リラクゼーションヨガ教室

- ・日 時：1月5日(土) 11:00~12:00
- ・場 所：クレオ大阪南 多目的室
- ・参加費：無料
- ・持ち物：バスタオル又はヨガマット・動きやすい服装・タオル・飲み物 等
- ・定 員：25名
- ・申込締切：1月4日(金)
(定員になり次第締切)

ボウリング教室

- ・日 時：1月26日(土) 13:00~14:30
- ・場 所：桜橋ボウル
- ・定 員：30名
- ・参加費：1,200円(貸靴代含む)
- ・申込締切：1月24日(木) (定員になり次第締切)

大阪市育成会会員だより

勉強会のお知らせ

- ・日 時：1月17日(木) 10:00~12:00
- ・場 所：社会福祉センター 301会議室
- ・テーマ：「障害者虐待防止法が施行され、障がい者が地域でいきいき暮らせるように！」
- ・講 師：桃山学院大学 教授 石田 易司 氏

《1月部会等日程案内》

部会名	日 時	会議室
支部連絡会	1月17日(木)13:00	301
月例役員会	1月9日(水)10:00	302
施設長会	1月16日(水) 13:30	306